

# 事業評価シート（平成23年度分）

## 1. 事業の位置付け

事務事業名	公共下水道整備事業		
事業担当	土木部 下水道整備課		
事業種類	●ハード ○ソフト		
総合計画の位置付け	'03	基本目標3 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち	
	'02	②〈住みごち〉人にやさしい居住空間をつくる	
	'02	2 身近な生活環境を充実する	
根拠法令等	下水道法		
対象・受益者	市民	事業期間	
委託、協働	【委託: <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他】【協働: _____】		
目的・目標		事業の概要	
公共下水道を整備することにより、市民が安全で快適に暮らしています。		河川の水質保全や公衆衛生の向上及び浸水防止のため、市街化区域や市街化調整区域の公共下水道を整備します。	

## 2. 事業の検証

活動指標①	指標名					単位	
	説明・算定式						
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	目標						
	実績						
活動指標②	指標名					単位	
	説明・算定式						
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	目標						
	実績						
成果指標①	指標名	整備面積進捗率(雨水)				単位	%
	説明・算定式	全体整備面積3,550ha(認可面積)。H22まで:2704ha、H23:11.24ha、H24:11.67ha、H25:15.00ha、H26:18.21ha、H27:16.04ha(平成22年度から)					
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	目標		76.3	76.8	76.8		
	実績		76.2	76.6			
成果指標②	指標名					単位	
	説明・算定式						
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	目標						
	実績						
進捗状況	①: 予定どおり						
	遅れている理由						
平成23年度の主な取組と成果							
浸水区域を解消するため、雨水管の整備を実施しました。また、市街化区域で未整備となっている富士見町地区などの污水管の整備も進めました。							
平成23年度の検証結果	A: 成果があがった						

事業分析	項目	分析の視点	先の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	浸水区域の解消と公共用水域の水質保全のために必要な事業です。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	継続的に整備を進めて行くことで水質保全と浸水解消が達成されます。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input checked="" type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	汚水は、受益者から負担金等を徴収しています。雨水は、公費負担となっています。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	経済性や事業効果等を検討し、工法や整備箇所を決定しています。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析		雨水整備を進めていますが、県が管理している河川の水位上昇による影響で内水が排除できない地域があります。		

## 3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成21年度 決算額	平成22年度 決算額	平成23年度 決算額	平成24年度 予算額
事業内容		管渠築造工事	管渠築造工事	管渠築造工事	管渠築造工事
財源内訳	国庫支出金	275,638	188,581	127,811	146,584
	県支出金	895	802	624	0
	起債	759,600	812,600	721,500	388,500
	その他 特財	64,210	93,472	82,082	6,045
	一般財源	7,943	5,580	34,510	160,494
事業費 (A)		1,108,286	1,101,035	966,527	701,623
執行率 (%)		96.78	66.00	76.22	
内訳	職員 (人)	5.25	5.25	3.45	3.45
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.40	0.40
人件費 (B)		43,869	43,360	29,304	29,013
フルコスト (A+B)		1,152,155	1,144,395	995,831	730,636

## 4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成25年度の取組方針	計画的に浸水区域を解消していきます。
課長コメント	安心した市民生活を送る上で、浸水区域の解消となる雨水管整備は必要ですが、解決には相当の費用と時間を要するため、着実に進めていきます。